



夏休みはお子さんをご家庭に帰す期間です。

25日間が充実して楽しいものになるように願っています。

そして夏休み明けにスムーズに学校生活に戻れるようにご家庭での御協力をお願いいたします。

規則正しい生活を

早ね・早起き・朝ごはん・テレビを止めて外遊び

夏休み明けに落ちつかない子がいます。せっかく一学期に生活・学習といいリズムができたのに、夏休み明けに戻ってしまったという話はよく聞きます。夏休みですから思いっきり遊んでのんびりさせてあげてほしいです。しかし、ご飯を抜いたりいつまでもパジャマを着ていたりとダラダラ過ごすことだけは避けてほしいです。

- ①ラジオ体操に進んで参加しましょう。
- ②朝ごはんを食べましょう。
- ③テレビやゲームをする時間を決めましょう。
- ④ ジュースの飲みすぎ、糖分のとりすぎに注意しましょう。

※緊急の用事があった場合、
(事故や長期にわたる病気など)
は、下記に連絡をしてください。

野付小学校 86-2013
校長宅 86-2252
教頭宅 86-2732

命を守る

夏休みは子どもの行動範囲が広がります。

「命を守る」という観点で家庭での約束事を決めましょう。

- ①自転車に乗る時はヘルメットをかぶりましょう。
- ②帰る時間、行き先を家の人に伝えましょう。
- ③午後5時までには家に帰りましょう。

普段の生活心がけ普段できないことをしよう

- ①正しい自転車の乗り方をしましょう。(ヘルメットをかぶり交通ルールを守りましょう)
- ②道路やがけ、岸壁、工事現場などの危険な場所ではぜったいに遊びません。
- ③花火は大人の人と一緒にやりましょう。
- ④海や川での釣りは、必ず大人の人と一緒にしましょう。
- ⑤用事がないときは、店に出入りしません。お金はたくさん持ち歩かず、友達同士での貸し借りはしません。
- ⑥みんなが使う施設(プール・きらくる・東公民館・みなと公園など)はきまりを守って使い、遊んだあとはかたづけをしましょう。
- ⑦友達の家に泊まりに行く時は、礼儀正しくし、生活リズムが崩れないようにしましょう。
- ⑧地域行事に参加する時は電子ゲームなど不必要な物を持って行かないようにしましょう。